

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

研究課題名：『パーキンソン症候群における唾液腺 MIBG 集積の臨床的意義に関する後方視研究』

研究機関名：東邦大学医療センター大森病院

研究責任者：脳神経内科 職位・氏名 教授・狩野 修

【研究の目的】

東邦大学医療センター大森病院 脳神経内科では、MIBG シンチグラフィによる唾液腺集積を評価することでパーキンソン病とその類縁疾患における鑑別精度の向上と病態解明を目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、パーキンソン病の診断精度向上と病態理解につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、(東邦大学医療センター大森病院)倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者：2019年10月～2021年11月までに東邦大学医療センター大森病院 内科・外科・精神科・放射線科 において、パーキンソン症候群・認知症疾患、及び自律神経障害精査・鑑別で MIBG シンチグラフィ検査を施行した方

方 法：診療録から抽出したデータ及び MIBG シンチグラフィ検査データの解析をします。

【研究に用いられる試料・情報】

検査時年齢、罹病期間、認知機能検査(MMSE や FAB)、質問紙票検査(SCOPA-AUT、RBDSQJ、PDQ-39)、嗅覚検査(OSIT-J)スコア、Hoehn-Yahr 重症度分類、MDS-UPDRS スコア、UMSARS スコア、PSPRSJ スコア、DATSPECT 検査、血液検査データ、その他病歴把握上必要なデータ

【外部への試料・情報の提供】

外部研究機関への試料・情報提供はございません。

【研究組織】

代表施設名：東邦大学医療センター大森病院 脳神経内科

研究代表医師：狩野 修 役職：教授

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】 東邦大学医療センター大森病院 脳神経内科

職位・氏名：大学院生・蝦名 潤哉

電 話：03-3762-4151 (内線 77681)